



NARITA



小泉市長が再選後初登庁

任期満了に伴う市長選挙で5回目の当選を果たした小泉一成こいずみかずなり市長が、市役所玄関前で市民や市職員の盛大な出迎えを受けて、再選後初めて登庁しました。(12月27日)

主な内容

5期目の市政にあたって	2
新型コロナウイルス感染症	7
償却資産の申告	10

化するまちづくり



成田市長
小泉一成

昨年末の市長選挙におきまして、市民の皆様への信託を受け、5期目として再度、市政のかじ取り役という重要な職責を担わせていただくこととなり身の引き締まる思いでございます。

私は平成19年1月の市長就任以来「住んでよし 働いてよし 訪れてよし」の次世代に誇れる空の港まち、生涯を完結できるまちづくりに向けて、全身全霊をささげ市政運営に取り組んでまいりました。5期目にあたり「つなぐ未来へ 進化するまちづくり」をスローガンとし、本市のさらなる発展に向けて、成田空港の更なる機能強化に対応したまちづくり、国家戦略特区制度の活用、騒音地域の振興、少子高齢化対策、教育環境の拡充、新型コロナウイルス感染症により落ち込んだ経済の活性化などの課題へ果敢に挑み、市民の皆様が希

望を持ち安全・安心に暮らせる「進化するまち」を目指して、これまで築いてきた国や空港周辺9市町などとの信頼関係や4期16年の経験を生かし、全力で市政運営に取り組んでまいります。

ここ数年、本市も新型コロナウイルス感染症により大きな影響を受けております。市民の皆様、事業者の皆様、そして医療従事者の皆様には、感染症の拡大防止対策にご協力をいただき、改めて深く感謝申し上げます。

依然として新型コロナウイルス感染症との闘いは続いておりますが、この危機を乗り越え、共に「輝かしい成田」の未来を切り開いていくため、改めまして、皆様のご支援、ご協力をお願い申し上げます。

空港と共に持続的に 発展していくまちづくり

新しい成田空港と共に

本市は、成田山新勝寺や宗吾霊堂を中心とした門前町としての顔、農業が盛んな農村地域としての顔、そして成田空港が所在する日本の空の表玄関としての顔など、他市には見られない多くの特性を持つた市であります。

成田空港につきましても、3本

目の滑走路の建設やB滑走路の延伸といった更なる機能強化が、市民の皆様のご理解のもと順調に進められており、この機能強化が実現いたしますと、空港内において3万人もの新規雇用が創出されるなどの効果が見込まれております。さらに現在、ワンターミナル化やアクセスの改善などの中長期的な課題や環境変化に対応可能な「新しい成田空港」構想が検討されております。

私も委員として検討会に参画しており、この構想の実現により、成田空港が「アジアのハブ空港」として生まれ変わることを大いに期待しております。

また、この経済効果は計り知れないものであると確信しており、本市および空港周辺地域にさらなる発展をもたらす最大の地方創生であります。

新たな都市基盤の整備

今後は、人と物の流れがさらに活発になることから、不動ヶ岡地区、吉倉・久米野地区、東和田南部地区の土地区画整理事業などの新たな都市基盤の整備や、空港周辺地域における土地利用規制の緩和、空港へのアクセスが向上する圏央道・北千葉道路といった広域道路ネットワークの活用などによ

り、人口増加や物流機能などの受け皿をしっかりと確保してまいります。

そして、成田ニュータウンも大きな受け皿になると期待できることから、赤坂センター地区の複合施設の整備を中心に、成田ニュータウンの再生にも取り組んでまいります。

地域経済の活性化

市内の経済状況に目を向けますと、長引く新型コロナウイルス感染症の流行や急激な円安、ウクライナに対するロシアの侵攻などにより物価が高騰し、市民の皆様におかれましては、大変苦労をされていることと心を痛めております。

本市では、これまで中小企業や個人事業主の皆様には総額約17億円に及ぶ給付金の支給や、プレミアム付商品券の発行、下水道料金の免除、子育て世代への各種給付金の支給、私立幼稚園・保育園などへの支援、さらには高齢者や若者への商品券の交付により、生活支援を行うとともに消費喚起につなげるなど、市独自のさまざまな支援策を実施してまいりました。

そのような中、昨年10月には水際対策の大幅な緩和により入国者数の上限が撤廃され、海外からの

つなぐ未来へ進

個人旅行も解禁されるなど国内の観光需要が高まり、経済に明るい兆しが見えてきたと感じております。

本市においても、今後も社会情勢などに応じて対策を強化するとともに、インバウンド需要をしっかりと取り込み、地域経済の活性化を図ってまいります。

観光立市のさらなる推進に向けて

国内外に本市の魅力をPR

昨年は成田市御案内人である三代目市川團十郎白猿丈の襲名奉告参拝のほか、成田太鼓祭や成田伝統芸能まつり、成田祇園祭、成田弦まつりなど多くのイベントを開催し、観光客の誘致に努め、本市のにぎわいの創出に取り組んでまいりました。

引き続き、国内外に本市の魅力をPRすることで交流人口の増加を図ってまいります。

食によるにぎわいの創出

昨年1月に天神峰地区に移転した成田市場は、市民の皆様のご食の台所として、新鮮な農水産物を取り扱っており、普段からごなたでも買物を楽しむことができます。今後は、市場内から調達した農水産物を取り扱う集客施設をでき

る限り早期に整備することで、食によるにぎわいの創出を図ってまいります。

スポーツツーリズムの推進

各種大会の誘致などを通してスポーツツーリズムを推進してまいります。また、東小学校的跡地を利活用したパークゴルフ場の整備を行うとともにスポーツ環境の充実を図ってまいります。

さらに、パラスポーツを通じた共生社会の実現に取り組んでまいります。

子育て世帯に魅力あるまちづくり

子育て世帯の負担を軽減

高校生への医療費助成では、本年8月をめどに現在の償還払い方式を現物給付に変更し、利便性の向上を図ってまいります。

また、学校給食費の無料化を段階的に実施するほか、食物アレルギーなどにより給食を食べることができず、毎日弁当を持参している児童・生徒の保護者に対し、給食費相当分を助成いたします。

さらに、高校生相当年齢までの子どもがいる子育て世帯に5,000円分の電子マネーをチャージしたうなりくんWALONカードを交付することなどにより、子育て

て世帯の経済的負担の軽減に取り組んでまいります。

教育環境などの拡充

学校運営に地域の声を生かし学校づくりを進めるコミュニティ・スクールの導入や、部活動の地域移行に向けた体制整備を行い、教育環境の拡充に取り組んでまいります。また、平成小学校・本城小学校への児童ホームの増設や、老朽化した保育園・学校給食センターの再整備を進めてまいります。

医療・福祉の安心したまちづくり

高齢者支援については、今後到来する超高齢社会において、住み慣れた地域で生涯を完結できるまちづくりを念頭に、増加が見込まれる認知症への対策として、成年後見支援センターの利用促進を行うとともに、75歳以上の高齢者に対する高齢者保健事業や介護予防事業を一体的に実施してまいります。

また、新型コロナウイルス感染症の拡大により、さまざまな支援策を展開してまいりましたが、現在においても物価高や年金の減額などにより生活に影響が出ていることから、状況に応じて対策を強化してまいります。

本当に困っている人に手を差し伸べるこそ行政の役割であり、今後も市民の皆様へ寄り添いながら各種事業を展開してまいります。

令和6年3月31日には、昭和29年に本市が誕生してから70周年という大きな節目を迎えます。

私としても「つなぐ未来へ進化するまちづくり」のスタートの年として「住んでよし働いてよし訪れてよし」の次世代に誇れる空の港まち、生涯を完結できるまちの実現のため、全力で取り組んでまいりますので、温かいご支援、ご協力をお願い申し上げます。



上空から見た成田空港

まあいいか 心の油断 命とり

令和3年に市内で発生した交通事故の件数は398件。死者数は3人、負傷者数は500人でした。近年は減少傾向にあるものの、依然として交通事故により尊い命が失われています。一人一人がルールとマナーを守り、交通事故を防止しましょう。



自動車の注意点

自動車事故の多くは、スピードの出過ぎが原因です。通り慣れた道でもスピードが出ていると、歩行者が飛び出してきた時に対応することが難しくなります。

少しの油断が大きな事故につながりかねません。夕暮れ時や、学校の登下校の時間帯、通学路での運転には特に注意しましょう。

また、交差点はドライバーが特に注意を払わなければならない場所です。安全な速度と方法で進入・通過するように心掛けましょう。

さらに、横断歩道などに接近する時は、横断しようとする歩行者などがいないことが明らかの場合を除き、停止線の直前で停止できるように速度で進行しましょう。

飲酒運転の根絶のために

飲酒運転はアルコールが体内に残った状態で運転する行為です。アルコールは脳の働きをまひさせるため、注意力や判断力が鈍り、

危険に対する反応が遅くなります。

その結果、適切なハンドル操作や減速・停止などができず、被害者が死亡するなどの重大事故につながるケースが多くなっています。

厳しい罰

飲酒運転は運転免許の取り消し処分の対象となる、とても重い犯罪です。免許の取り消し期間は最大で10年間。それに加えて、5年以下の懲役または100万円以下の罰金が科されます。

また、運転者だけでなく、車両の提供者や同乗者、酒類の提供者も罰則の対象となります。

お酒を飲む時は

体内に取り入れたアルコールは、すぐには分解されません。個人差があり、その日の体調にもよりますが、成人男性がビールの中瓶1本、または日本酒1合を飲んだ場合、約4時間は体内にアルコールが残ります。

お酒を飲んだ日に運転をしないことはもちろんですが、遅い時間まで飲酒した場合は翌日の運転を

控えるなど、飲酒した量と時間に気を配る必要があります。

飲酒の機会が増えるこれからの時期に向けて、県警ではハンドルキーパー運動を推進しています。

自動車を使ってグループでお酒を飲みに行く時は、お酒を飲まない人を決めて、その人がハンドルキーパーとなり仲間を安全に送り届けましょう。

そのほかにも、公共交通機関の運転時刻や利用できる運転代行業者をあらかじめ確認しておくなど、帰宅方法を計画することが大切です。

高齢ドライバーは特に注意を

高齢者による交通事故の割合は年々増加しています。公共交通機関が発達していない地域に住む高齢者にとって、自動車は生活を営み、余暇を楽しむ上で必要不可欠な交通手段です。

しかし、人は年齢を重ねるほど、複数の物事に同時に注意を払うことが難しくなり、意識と行動のずれが生じやすくなるため、交通事故を起こす危険性が高くなります。体調不良の時や悪天候の時は運転を避ける、通り慣れた道でも油断しない、定期的に運転適性検査を受けるなど、事故への対策を行いましょ。

自転車の注意点

自転車は、子どもから高齢者まで誰もが利用できる一方、交通ルールやマナーを守らずに運転すると、大きな事故につながる恐れがあります。

県では、道路交通法の順守や、自転車の利用者が保険加入に努めることなどを条例で定めています。次のことに気を付け、安全走行を心掛けましょう。

- 歩道・車道の区別のある道路では、原則として車道を通行する。自転車は歩道を通行できる場合でも歩行者を優先する
- 急な進路変更をしない
- 交差点では徐行や一時停止をする
- 運転中に傘やスマートフォン、イヤホンなどを使用しない
- 夜間はライトを点灯する
- 見やすい所に反射材を取り付ける
- 高齢者や高校生以下の人はヘルメットの着用を努める

加入していますか 自転車賠償責任保険

「千葉県自転車の安全で適正な利用の促進に関する条例」の改正により、令和4年7月から自転車損害賠償保険(自転車保険)の加入

が義務になりました。

自転車の交通事故では、歩行者などにけがを負わせてしまった場合、高額な賠償金を支払わなければならないことがあります。この賠償金は、未成年でも免れることはできません。

万が一の事故の際、相手側や自身、家族を守ることにつながる自転車保険に加入しましょう。

歩行者の注意点

事故を防止するためには、ドライバードライバーだけでなく歩行者も交通ルールを守り、日頃から注意することが大切です。

近所だから、慣れた道だからと油断せず、交差点や道路の横断時には必ず信号や横断歩道を利用すること、安全確認を徹底し無理に渡ろうとしないことを心掛けましょう。

また、夕暮れ時から夜間にかけて散歩やジョギングなどで外出する場合は、懐中電灯や反射材の付いたテープ・たすきなどを身につけるといった安全対策をしましょう。

歩きスマホは

絶対にやめましょう

歩行中にスマートフォンなどを操作する「歩きスマホ」は、周り

の状況に対する注意がおろそかになり、他人とぶつかってけがを負わせてしまうなど、自分だけでな

く周囲を事故に巻き込むこともあり大変危険です。スマートフォンなどは、マナーを守り安全な場所

で使用しましょう。
※くわしくは交通防犯課(☎20-1527)へ。

必要書類＝申請による運転免許の取消通知書、本人確認ができる物
代理人が申請する場合は委任状と代理人の本人確認ができる物も必要です。
※くわしくは、返納手続きについては成田警察署、交通系ICカードの交付については交通防犯課(☎20-1527)へ。

オンデマンド交通を利用できます

市では、空港を除く市内全域で「オンデマンド交通高齢者移送サービス」の実証実験を行っています。利用者の乗降時間や乗降場所の要望に応じる乗り合い型の交通サービスで、時刻表も決まった路線もありません。乗降場所は市内全域に950カ所以上あり、市内の病院やスーパー、市役所などに行くことができます。

サービスを初めて利用する場合は、事前に利用者登録が必要です。オンデマンド交通専用ダイヤル(☎24-0080)、高齢者福祉課(市役所議会棟1階)、下総・大栄支所のいずれかで登録してください。

運行日時＝月～金曜日(祝日・年末年始を除く)
午前7時30分～午後5時30分

対象＝市内在住の70歳以上で、自動車の乗り降りが自力でできる人

料金(1人1回当たり)＝500円

予約方法＝月～金曜日(祝日・年末年始を除く)の午前8時～午後5時に、オンデマンド交通専用ダイヤルへ。利用日の7日前から乗車を希望する30分前までに予約してください

※くわしくは高齢者福祉課(☎20-1537)へ。

高齢ドライバーの皆さんへ

運転免許証の自主返納を検討してください

県警では、高齢運転者に運転免許証の自主的な返納を呼び掛けています。自主返納をするとバスやタクシーといった公共交通機関の運賃割引などの特典を受けることができます。市内でも、千葉交通と成田空港交通のバスの乗車運賃が半額に、タクシーの乗車運賃が1割引きになります。自分の運転に不安を感じた時や、家族から事故が心配と言われた時などには、運転免許証の自主的な返納を検討してください。
※くわしくは成田警察署(☎27-0110)へ。

高齢者運転免許証自主返納

市では、高齢者による運転免許証の自主返納を支援するため、1万円相当分の交通系ICカードを交付します。交付を受けるには自主返納後1年以内に申請が必要です。

対象＝次の全てに当てはまる人

- 令和4年4月1日以降に全ての運転免許証を自主返納した人(有効期限が切れた免許証は対象となりません)
- 自主返納時に70歳以上の人
- 自主返納時と申請時に、市に住民記録がある人

申請から交付までの流れ

- ①県内の警察署または運転免許センターで免許証の自主返納の手続きをし「申請による運転免許の取消通知書」の交付を受ける
- ②交通防犯課(市役所2階)にある申請書と次の必要書類を持って同課へ

地域の安全・安心を守るために

火災や河川の氾濫、崖崩れなど、災害時に真っ先に駆け付ける消防団。私たちの先頭に立ってまちを守るため、日々活動しています。



イベントなどで活躍する女性消防団員

消防団とは

皆さんは消防団を知っていますか。消防団は火災が起きた時に消防車でいち早く駆け付け、消防職員とともに消火・救助活動を行っています。

消防団員は主に地域に住む人たちで、日頃はそれぞれの職業を持って働いています。

そして、火災などが発生した際には自宅や職場から災害現場へ駆け付けます。

地域住民自らが「自分たちのまちは自分たちで守る」という使命感の下、地域における防災のリーダーとして活動する消防団。地域防災の要として重要な役割を担っています。

消防団の構成

11月1日現在、成田市消防団は12分団95カ部で構成されており、1、456人の団員が活動しています。

また、消防団には、消防ポンプ自動車20台、小型動力ポンプ付き

積載車74台の車両が配備されています。

消防団の活動

消防団は、災害現場での消火活動をはじめ、人命救助や避難誘導、二次災害の防止など、さまざまな場面で活動しています。

また、災害が発生していない時でも、火災予防の広報活動や応急手当ての指導などを行い、地域の防災意識の向上を図る活動をしています。

その主な内容は次の通りです。

災害時の活動

- 火災の消火活動や支援など
- 火災鎮火後の警戒
- 風水害(台風・集中豪雨・洪水)などへの警戒・対応

災害時以外の活動

- 地域住民の防災意識を高めるための啓発活動
- 夜警などの警戒活動
- 消火活動や人命救助の訓練
- 出動に備えた機械・器具の点検・整備

※くわしくは消防総務課(☎20・1590)へ。

あなたの力が必要です

成田市消防団では、地域を守る消防団員を募集しています。入団できるのは、市内在住・在勤・在学の18歳以上で、熱意のある健康な人です。

団員には活動服が貸与されるほか、年間報酬などが支給されます。活動に興味を持った人は、消防総務課(☎20-1590)へ問い合わせてください。

女性消防団員も随時募集中

平成29年に消防団女性部が新たに発足し、地域防災力のさらなる向上を目標に掲げ活動しています。

女性部は、住民に対する応急手当ての指導や火災予防啓発活動を行うなど、さまざまな場面で活躍しています。こちらも随時募集中です。

新型コロナウイルス感染症

もしもの時に備えて

この冬は、新型コロナウイルス感染症の感染拡大と季節性インフルエンザの流行が懸念されています。引き続きワクチンの接種を検討するとともに、基本的な感染症対策に努め、体調に異変を感じた時に対応できるよう備えましょう。

1月の集団接種は当日受け付けが可能に

市では、オミクロン株対応ワクチンの接種を進めています。1月の集団接種では予約枠の空きを利用して、当日の受け付けが可能になりました。当日の接種を希望する人は、必要書類を持って直接会場へ来てください。予約状況により、お待たせする場合があります。

接種対象者＝市が発行した3回目以降の接種券を持ち、前回の接種から3カ月が経過した12歳以上の人

接種日＝1月31日までの毎週火・水・木・金・日曜日(1月15日(日)のボンベルタ成田での接種を除く。2月以降は決まり次第、市ホームページや広報なりたでお知らせします)

時間＝午前10時15分～午後5時

必要書類＝接種券、本人確認ができる物(マイナンバーカード、運転免許証、健康保険証など)

会場と使用するワクチン

○ボンベルタ成田アネックス館A棟3階…ファイザー社製(BA.4-5対応型)

○イオンタウン成田富里2階…ファイザー社製(BA.4-5対応型)、金曜日のみモデルナ社製(BA.4-5対応型)

※くわしくは成田市新型コロナウイルスワクチン接種コールセンター(☎0120-11-5828)へ。

感染が疑われる症状が出た時は

つらい症状のある人や重症化リスクの高い人*

かかりつけ医または発熱外来を設置している医療機関に事前に電話をした上で、受診してください。

* 65歳以上の人や基礎疾患のある人、妊婦、小学生以下の子どもなど

症状が軽く重症化リスクの低い人

抗原検査キットで自己検査し、結果が陽性の場合は県陽性者登録センターに登録してください。原則、自宅療養となります。自宅療養中に体調が悪化した場合は、自宅療養者フォローアップセンターに連絡するか医療機関を受診し

てください。

※自宅療養者フォローアップセンターの連絡先は陽性者登録をした後に県からメールで通知されます。くわしくは県発熱相談コールセンター(☎0570-200-139)または健康増進課(☎27-1111)へ。県陽性者登録センターについては県ホームページ(https://www.pref.chiba.lg.jp/kenfuku/kenkoufukushi/test_distribute_and_register_positive.html)へ。



県ホームページ

抗原検査キットの購入費の一部を助成

市では、抗原検査キットの購入にかかる費用を助成しています。次の必要書類を持って助成協力薬局で購入してください。助成額を差し引いた金額で購入できます。発熱症状などがある人は来店を控えてください。

対象者＝市に住民記録がある人

対象の抗原検査キット＝国が体外診断用医薬品または第一類医薬品として承認した物(助成協力薬局以外の薬局やインターネットなどで購入した検査キット、研究用検査キットは対象外)

助成額＝700円(1人1個まで)

助成期間＝1月31日(火)まで

必要書類＝本人確認ができる物、助成協力薬局または市ホームページ(https://www.city.narita.chiba.jp/anshin/page11_10_00051.html)にある同意書

※助成協力薬局は市ホームページで確認してください。くわしくは健康増進課へ。



市ホームページ

県による抗原検査キットの配布

県では、症状が軽く重症化リスクの低い人を対象に抗原検査キットを配布しています。

配布には要件がありますので、県ホームページ(<https://www.pref.chiba.lg.jp/kenfuku/kenkoufukushi/test-distribute.html>)で確認してください。

専用コールセンター＝☎0120-996-016(午前9時～午後6時)



県ホームページ

*1月5日時点の情報です

縄文土器の模様を学ぼう 12/18 

いにしへの技法を学んで



文化財を身近に感じてもらおうと「縄文土器の模様を学ぼう」が滑河文化財保存展示施設で行われました。縄文土器の特徴などについて説明を受けた後、市内で発掘された実物の土器を観察。その後、実物の模様や形を参考にしながら、貝殻や縄などを使って紙粘土に思い思いの模様を付けて、オリジナルの作品を完成させました。

1講師から丁寧な説明を受ける 2じっくりと観察して 3実物と見比べながら 4親子で協力しながら集中して作業



お正月の壁飾りを作ろう 12/21 

新年を華やかに彩る

部屋を華やかに彩り新年を迎えてもらおうと「お正月の壁飾りを作ろう」が三里塚コミュニティセンターで開催されました。今回作ったのはワイヤー状のフレームにボタンや松などの造花のほか、小型の扇子などを飾り付けた正月用の壁飾り。参加者たちは講師から材料の配置の仕方などのアドバイスを受けて作品を完成させると、壁に飾って出来栄を見せ合っていました。



材料の配置を考える

成田駅前寄席 12/10 

巧みな話芸で観客を魅了

日本の伝統芸能を楽しんでもらおうと「成田駅前寄席」がなごみの米屋 スカイタウンホールで開催されました。出演したのは本市出身の三遊亭金朝さん、金原亭駒介さんといった落語家など。話の落ちまで巧みな話術で楽しませる落語のほか、三味線の伴奏に合わせて独特の節回りで物語を演じる浪曲などが披露され、会場は観客の笑顔と笑い声に包まれていました。



一人何役も演じ分ける

※マークが付いたイベントは、Facebookでも配信しています。

成田市とつながろう

市では、イベント情報や緊急情報など、皆さんの役に立つさまざまな情報をSNSで配信しています。



成田市LINE



成田市広報課Facebook



成田市広報課Instagram
#なりたさんぽ

ブラサカ®フェスティバル 12/10

仲間の声を信じて



1

ブラインドサッカーを通じて共生社会への理解を深めてもらおうと「ブラサカフェスティバル」が重兵衛スポーツフィールド中台球技場で開催されました。参加者はアイマスクを装着し実際に競技を体験。専用のボールから出る音と仲間の声を頼りに見えない世界でボールをコントロールする難しさを体感しました。また同会場で行われた日本選手権では熱戦が展開され、会場は大いに盛り上がりました。

1声を頼りにボールを運ぶ2豪快なシュートでゴールを奪う3感覚を研ぎ澄ませて4音の鳴る方へ



2



3



4

クリスマスファミリーコンサート 12/11

心躍る音楽に包まれて

家族で音楽や朗読劇を楽しんでもらおうと「クリスマスファミリーコンサート」が三里塚コミュニティセンターで開かれました。今回披露されたのは、ミュージックベルの合奏やクリスマスにちなんだ朗読劇など。小学生以下の子どもたち10人が参加した、さんりづかキッズ音楽隊による演奏では、この日のために積み重ねてきた練習の成果が発表されました。



みんなで息を合わせて

NARITAクリスマスマルシェ 12/17

子どもも大人も楽しんで

クリスマスを前にニュータウン地区を盛り上げようと「NARITAクリスマスマルシェ」がボンベルタ成田で開催されました。クリスマス仕様に飾り付けられた特設ステージには、キッズダンサーやアーティストなどが次々に出演し観客を魅了。抽選会ではサンタクロースが登場し、子どもたちに賞品を手渡しました。訪れた人たちは出店で買い物を楽しみつつ、クリスマス気分を味わいました。



うなりくんも一緒に踊る

暮らしのお知らせ

対象世帯に貸し出します

防災行政無線戸別受信機

市では、緊急情報や避難情報などを伝達するため、防災行政無線のスピーカーを屋外に整備し、対象世帯には戸別受信機の貸し出しを行っています。

現在貸し出ししているアナログ波対応戸別受信機が使用できなくなることに伴い、デジタル波対応戸別受信機への無償での更新を予定しています。設置を希望する場合は申請してください。

対象＝騒防法第一種区域または当該地域に隣接する共生財団が定めた隣接区域に住み、防災行政無線の放送内容が聞き取りにくく、デジタル波対応戸別受信機の設置・更新を希望する世帯

申請書配布場所＝危機管理課(市役所4階)・市ホームページ(htt
tps://www.city.naria.chiba.jp/anshin/page0110_00069.html)

申請方法＝2月15日(水)(必着)まで

に申請書を直接または郵送で危機管理課(〒286-8585

花崎町760)へ

アナログ波対応戸別受信機の使用期限

令和4年11月30日までとされていたアナログ波対応戸別受信機の使用期限は、新型コロナウイルス感染症の影響により延長されました。新たな期限は改めてお知らせします。

※申請書の郵送を希望する場合は

危機管理課(☎20・1530)へ。

くわしくは同課へ。

田畑に薬剤を投入します

野ネズミの駆除

農作物に被害を与える野ネズミの駆除が、大栄地区を除く市内の田畑で行われます。農業者が野ネズミの巣穴に薬剤を投入しますの

で、ペットが誤って口にすることがないように注意してください。

投入する薬剤は半年ほどで自然分解され、無害になります。

期間＝2月5日(日)～3月5日(日)

薬剤＝ラテミンリン化亜鉛1パーセント

※くわしくはJA成田市購買課

(☎20・1971)、下総地区は

千葉県農業共済組合北総支所

(☎043・481・6911)

へ。

設置前に申請を

受水槽の非常用給水栓

市営水道を使用している共同住宅などで受水槽を設置している場合、災害時に受水槽の水道水を利用するための非常用給水栓を設置できます。

設置には事前に申請が必要です。条件などは市ホームページ(htt
ps://www.city.naria.chiba.jp/k
urashi/page0160_00007.html)

で確認してください。

※くわしくは水道部工務課(☎

22・0269)へ。

1月31日までに

償却資産の申告

1月1日時点で市内に償却資産を所有する事業主は、1月31日(火)までに市へ償却資産申告書を提出してください。

期限の直前は窓口が混み合いますので、早めの申告をお願いいたします。eJTAGX(htt
ps://www.e-tax.ita.go.jp)を利用した電子申告もできます。

詳細は資産税課(☎20・1514)または市ホームページ(htt
ps://www.city.naria.chiba.jp/k
urashi/page092900.html)で確認してください。

※くわしくは同課へ。

一重袋で出さなご

プラスチック製容器包装

プラスチック製容器包装を資源化するため、処理施設では指定袋を破り、手作業で異物や汚れが付いている物を取り除いています。プラスチック製容器包装をレジ

袋などに入れてから、その袋を指定袋に入れて出すと選別作業の妨げになります。

プラマークの付いた物や発泡スチロールなどのプラスチック製容器包装を捨てる場合は、白色の指定袋に直接入れて出してください。皆さんのご協力をお願いします。

※くわしくはクリーン推進課(☎20・1530)へ。

災害からみんなを守ろう

文化財防火デー

昭和24年1月26日に、現存する世界最古の木造建造物である奈良県の法隆寺金堂が炎上し、壁画が焼損しました。そのことから、国では毎年1月26日を文化財防火デーとしています。

市内にも貴重な文化財がたくさんあります。文化財を災害から守るためには、地域に住む一人一人の心配りが重要です。

先人たちが守ってきた文化財を大切にしていましましょう。

※くわしくは予防課(☎20・1591)へ。

**1月31日までに申請を
電力・ガス・食料品等価格高騰
緊急支援給付金**

市では、物価の高騰により家計への影響を特に大きく受けている住民税非課税世帯などに対し、1世帯当たり5万円を支給しています。

申請期限を過ぎると給付金を受け取れませんので、早めに手続きしてください。

対象は次のいずれかに当てはまる世帯(世帯全員が、市町村民税均等割が課税されているほかの親族などの扶養を受けている場合を除く)

- ①：世帯全員が令和4年9月30日時点で市に住民記録があり、令和4年度市町村民税均等割が非課税である
- ②：①のうち令和4年1月2日以

降に入れた人または未申告の人(申請時に申告が必要がある)③：①②以外で予期せず令和4年1~12月の家計が急変し、世帯全員が、市町村民税均等割が非課税の世帯と同様の事情となっている

申請方法

①対象世帯に郵送された確認書を

同封の返信用封筒で送付

②世帯主が必要書類を持って、

市役所1階ロビーの特設窓口へ

申請期限は令和5年1月31日(火)

(必着)

支給方法指定の口座に振り込み

※くわしくは成田市電力・ガス・

食料品等価格高騰緊急支援給付

金コールセンター(☎20・17

46)または市ホームページ

https://www.city.narita.chib

a.jp/kenko_fukushi/page01

30_00048.html)へ。

適切な維持管理を

合併処理浄化槽

浄化槽の維持管理を怠ったり使用方を誤ったりすると、放流水の水質が悪化し、悪臭の発生や、川・沼の水質悪化を招く原因になります。

浄化槽の機能を発揮させるためにも、次のような適切な維持管理が義務付けられています。

- 保守点検：装置の調整や消毒剤の補充など、浄化槽を正常に機能させるための専門業者による点検(年3回以上、人槽により異なる)
- 清掃：槽内のごみや汚泥を取り除くための市の浄化槽清掃許可業者による清掃(年1回以上)
- 法定検査：正常に機能しているかを確認するための県浄化槽検

査センターによる検査(年1回)

合併処理浄化槽の費用を補助

市では、合併処理浄化槽の設置費用と維持管理費用の一部を補助しています。補助を受けるには条件があります。

※くわしくは環境衛生課(☎20・1531)へ。

1月下旬に送付します

確定申告のための書類

市では、確定申告の社会保険料控除の対象となる納付済額のお知らせを1月下旬に送付します。

通知するのは令和4年中に納付書・口座振替などで納付された国民健康保険税・後期高齢者医療保険料・介護保険料の金額です。

すでに年末調整で社会保険料控除の申告をした人は、控除の重複に注意してください。また、証明書類が事前に必要な人は、次の窓口で申請してください。

○国民健康保険税払込証明書：納税課(市役所2階)、下総・大栄支所

○後期高齢者医療保険料払込証明書：保険年金課(市役所1階)、下総・大栄支所

○介護保険料払込証明書：介護保

険課(市役所議会議棟1階)、下総・大栄支所

※くわしくは納税課(☎20・1519)、保険年金課(☎20・1547)、介護保険課(☎20・1545)へ。

2月から午後5時に

夕焼け小焼けの放送

市では、防災行政無線が正常に作動することを確認するために、試験放送を1日2回(正午と夕方)実施しています。日没時間などに合わせ、夕方の放送「夕焼け小焼け」の時刻を2月1日(水)から午後5時に変更します。

※くわしくは危機管理課(☎20・1523)へ。

市長日誌



市長日誌は市ホームページでも公開しています

12月16日(金)~31日(土)

16日	成田高等学校陸上競技部 第34回全国高等学校駅伝競走大会 出場激励会
17日	NARITAクリスマスマルシェ開会式 こども茶論in三里塚小
19日	成田空港騒音対策地域連絡協議会常任理事・監事会議
20日	中台中学校創立50周年記念式典
23日	「新しい成田空港」構想検討会(Web会議) 再選後初登壇
27日	新型コロナウイルス感染症対策本部会議
29日	市書き初め大会



開会式であいさつ(17日)

今月の納期限
1月31日(火)

- ①市・県民税(第4期)
- ②国民健康保険税(第7期)
- ③後期高齢者医療保険料(第7期)
- ④介護保険料(第7期)

※くわしくは①②納税課(☎20-1519)、③保険年金課(☎20-1547)、④介護保険課(☎20-1545)へ。

改正されました

千葉県特定最低賃金

県内の特定業種に適用される千葉県特定最低賃金のうち、鉄鋼業などの2件が改正されました。

これらの業種以外には、千葉県最低賃金(984円)が適用されます。なお、最低賃金には精皆勤手当、通勤手当、賞与などは含まれません。

業種と賃金

- 鉄鋼業：1、054円
- 電子部品・デバイス・電子回路、電気機械器具、情報通信機械器具製造業：1、013円

※くわしくは千葉労働局賃金室(☎043・221・2328)へ。

下水道使用人数の変更

井戸水利用者は早めに手続きを

井戸水のみを利用している世帯の下水道使用水量は、1人当たり1カ月に7立方メートル使用したものと計算します。

上水道と井戸水を併用する場合は、上水道の使用水量に井戸水分

として1人当たり1カ月に3・5立方メートルを加えます。

転居などで使用人数に変更がある場合は、下水道課(☎20・1553)に連絡してください。

※くわしくは同課へ。

適正な処理を

農業用廃プラスチック

市農業用廃プラスチック対策協議会では、農業用廃プラスチック類(使用済み農業用ビニール、ポリエチレン資材など)の適正な処理を推進するため、地区ごとに回収を行っています。

回収・処理を希望する人は、事前に同協議会に登録してください。また、搬入の際はルールを守り、劣化が著しい物については事前に農政課(☎20・1541)へ相談してください。

対象は農業用塩化ビニールフィルム、農業用ポリエチレンフィルム、肥料袋、培土袋

育苗箱・保温マット・あぜシート・ブルーシートなどは対象外です。産業廃棄物処理業者などに依頼してください。

※くわしくは農政課へ。

住んでいない物件を活用

空き家バンク

市では、所有者が継続して維持管理をすることができない空き家(二戸建て)を有効活用するため、空き家バンクを開設しています。

空き家バンクは、物件情報を市に登録することで空き家バンクホームページ(http://www.akiya-navi.com/unari_akiya_bank)などで公開され、利用希望者を募ることができるとの制度です。

契約手続きは千葉県宅建物取引業協会印旛支部の会員が仲介します。

※仲介手数料がかかります。くわしくは建築住宅課(☎20・1564)へ。

安全で安心なまちを目指して

地域防犯推進員

防犯まちづくり指導員と共に、青色回転灯防犯パトロール車や徒歩による街頭パトロールなどを行う地域防犯推進員を募集します。

安全で安心なまちづくりのために活動してみませんか。

応募資格は市内在住で、地域での防犯活動に取り組む意欲のある20歳以上の人

任期は4月1日～3月31日

活動日時は月1・2回(土・日曜日、祝日を除く)、午前10時～午後2時30分・午後6時からそれぞれ2時間程度

応募方法は2月10日(金)までに交通防犯課(市役所2階)またはホームページ(https://www.city.narita.chiba.jp/anshin/pa3c300600_00003.html)にある申込用紙を同課へ。後日、面接を行います

※くわしくは同課(☎20・1527)へ。

状況により使い分けて

ふたつの110番

110番は、事件や事故などの緊急を要する場合に利用する、社会の安全を守るための緊急電話です。

急ぎではない場合や困り事の相談をする場合は、☎#9110へ連絡してください。

※くわしくは成田警察署(☎27・0110)へ。

災害・各種情報を提供する「なりたメール配信サービス」へ登録を

屋外の防災行政無線の放送が聞き取りにくい場合や、外出している場合などでもメールで情報を受け取ることができます。登録は無料です。

配信内容=防災行政無線で放送する防災・消防・防犯情報など

対応言語=日本語、英語、韓国語、中国語(簡体字・繁体字)、ポルトガル語、スペイン語、タガログ語、タイ語

登録方法=右下のQRコードを読み取るか、登録用アドレス(t-narita@sg-p.jp)に空メールを送信して登録する

※防災行政無線の放送内容は防災行政無線テレホンサービス(☎0120-38-3898)でも確認できます。くわしくは危機管理課(☎20-1523)へ。



なりたメール配信サービス

困りごと・悩みごと相談室

一人で悩んでいないで相談してみませんか？

相談は無料で秘密は厳守されます。この機会に日頃感じている疑問や悩みを相談してみたいはかがですか。

新型コロナウイルス感染症の拡大防止のため、中止・変更となる場合があります。開催状況などについては各問い合わせ先へ。

心の健康、応援します



※期日中の12:00～13:00は相談を実施していません。

相談名	期日	時間	場所	問い合わせ先
市民生活相談(離婚・相続・相隣関係・金銭貸借など)	月・金曜日	9:00～16:00	市役所2階市民相談室	市民協働課 ☎20-1507
弁護士法律相談(予約制)	1月18日(水)・29日(日)	13:00～16:00	※各相談の受け付けは、終了時間の30分前まで(午前の受け付けは11時30分まで)。予約制の相談は、予約の時間までに来てください。税務相談と不動産相談は、当日の午前9時30分から市民協働課で整理券を配布します。	※法人からの相談は受けません。内容や当日の混雑状況によっては相談を受けられない場合があります。弁護士法律相談(同年度中に相談は2回まで)の2月分の予約は1月25日(水)から受け付けます。
女性のための相談(DV含む・予約制)	木曜日	10:00～16:00		
税務相談	1月17日(火)、2月21日(火)	10:00～15:00		
不動産相談	1月17日(火)、2月21日(火)	10:00～12:00		
もめごと・なやみごと・苦情相談(人権・行政相談)	1月24日(火)、2月28日(火)	10:00～15:00		
市民よろず相談	1月21日(土)、2月18日(土)	13:00～16:00	保健福祉館	市民よろず相談室 興野さん☎047-402-2795
司法書士法律相談	1月18日(水)、2月15日(水)	18:00～20:00	保健福祉館	千葉司法書士会佐倉支部 白井さん☎043-488-4633
司法書士による電話相談	月・水・土曜日	月・水曜日14:00～17:00 土曜日10:00～15:00	電話相談のみ (☎0120-971-438)	千葉司法書士会 ☎043-246-2666
法務局登記手続案内(相続・抵当権抹消など、予約制)	月～金曜日	9:00～16:00	電話案内のみ	法務局成田出張所 ☎23-2313
住宅無料耐震相談(予約制)	2月20日(月)	9:00～16:00	市役所5階501会議室(午後は自宅でも可)	建築住宅課 ☎20-1564
子育て中の人の職業相談	月～金曜日	8:30～17:00	市役所2階マザーズコーナー	ハローワーク成田マザーズコーナー ☎20-0567
消費生活相談	月～金曜日	9:30～16:30	市役所2階消費生活センター	消費生活センター☎23-1161
事業承継に関する相談(予約制)	1月18日(水)	10:00～16:00	商工会館2階相談室	商工会議所 ☎22-2101
商工業者よろず支援拠点サテライト相談(予約制)	1月19日(木)	10:00～16:00	商工会館2階相談室	商工会議所 ☎22-2101
若者の就労相談(予約制)	月～金曜日	10:00～17:00	勤労会館	ちば北総地域若者サポートステーション ☎24-7880
社労士による年金相談	1月25日(水)、2月8日(水)	10:00～15:00	市役所1階相談室	保険年金課 ☎20-1547
交通事故相談(予約制)	2月7日(水)	10:00～15:00	市役所2階相談室	交通防犯課 ☎20-1527
障がい者相談	第4日曜日と祝日を除く毎日	月～金曜日9:00～19:30 土・日曜日9:00～18:00	保健福祉館	ほっとすまいるセンター ☎27-1106
家庭児童相談	月～金曜日	9:00～16:00	市役所2階家庭児童相談室	子育て支援課 ☎20-1538
就学相談(予約制)	月～金曜日	9:00～17:00	教育センター	教育センター ☎20-2922
教育相談(予約制)	火曜日	9:00～16:00	教育センター	教育センター ☎20-2922
不登校相談	月～金曜日	9:00～17:00	ふれあいるーむ21	ふれあいるーむ21 ☎20-1414
学校教育全般・いじめ相談	月～金曜日	9:00～17:00	教育指導課(市役所5階)	教育指導課 ☎20-1582
スクールソーシャルワーカーへの相談	月・火・木・金曜日	9:00～17:00	教育指導課(市役所5階)	教育指導課 ☎20-1582
教育相談(家庭教育・青少年教育)	月～金曜日	9:00～17:00	教育センター	教育相談室 ☎22-5100
農地・農政相談(予約制)	2月1日(水)	8:30～11:30	下総支所	農政課 ☎20-1542
		13:30～16:30	大栄支所	

学んだ知識や情報を広めよう

消費生活モニター

消費生活に関する講義や意見交換で学んだ知識を広める消費生活モニターを募集します。

応募資格＝市内在住の18歳以上で、月1回の会議などに出席できる人

募集人員＝20人(選考あり)

任期＝4月1日～3月31日

応募方法＝2月28日(火)までに商工課(市役所4階)または市ホームページ(<http://www.city.narita.chiba.jp/download/page152100.html>)にある申込書を同課へ。提出時に簡単な面接を行います

※くわしくは同課(☎20-1622)へ。

柔らかいボールで楽しめる

うなバレー大会

うなバレーはミニバレーをアレンジした競技で、うなりくんを描いたビニールボールを使います。子どもから大人まで誰でも楽しむことができますので、気軽に参加してみませんか。

日時＝2月25日(土) 午前9時～午後3時

会場＝重兵衛スポーツフィールド中台(中台運動公園)体育館

チーム編成＝5～8人(男女混合)

区分と対象

○子どもの部…小学生以下

○大人の部…中学生以上

参加費(1人あたり)＝300円(保険料)

※1人でも参加できます。申し込みは2月10日(金)までに市スポーツ推進委員連絡協議会事務局(スポーツ振興課・☎20-1584)へ。

室内で一緒に楽しもう

バウンドテニス合同練習会

日時＝2月8日(水)・15日(水) 午前9時30分～正午

会場＝重兵衛スポーツフィールド中台(中台運動公園)体育館

参加費(1回あたり)＝100円(保険料)

持ち物＝運動のできる服装、上履き、飲み物、ラケット(貸し出しあり)

※申し込みは各開催日の前日までに市バウンドテニス協会・山田さん(☎090-5312-6805)へ。

初心者教室も開催

市民ユニカール大会

日時＝2月23日(木・祝) 午前9時から

会場＝重兵衛スポーツフィールド中台(中台運動公園)体育館

チーム編成＝3人

参加費(1人あたり)＝500円(昼食代・保険料)

持ち物＝運動のできる服装、上履き、飲み物

※申し込みは2月18日(土)までに市ユニカール協会・鈴木さん(☎22-6920)へ。

最長距離を競おう

作って飛ばそう紙ヒコーキ

よく飛ばす折り方や投げ方を学び、紙飛行機を遠くまで飛ばしてみませんか。

日時＝2月11日(土・祝) 午後1時～3時

会場＝もりんぴあこうづ

対象＝小学生以上

定員＝30人(先着順)

参加費＝無料

※申し込みは1月17日(火)から同館(☎27-5252、第4月曜日は休館)へ。



助成を終了します

市契約の臨海宿泊施設

休暇村館山・蓮沼ガーデンハウスマリーノ・鶴原民宿組合・岩井民宿組合の利用料金の一部を助成していた臨海宿泊施設利用者助成制度は、3月31日(金)宿泊分をもって終了します。

※くわしくはスポーツ振興課(☎20-1584)へ。

2月10日に開会

市議会定例会

定例会の日程や内容は、市ホームページ(<https://www.city.narita.chiba.jp/gikai/index.html>)で確認してください。

請願・陳情は、2月3日(金)午後5時までに議会事務局(市役所議会棟2階)へ提出してください。

※くわしくは同事務局(☎20-1570)へ。

欠席者は受け取りに

成人式の記念品

記念品を受け取っていない人は、2月28日(火)までに生涯学習課(市役所5階)へ案内状を持ってきてください。

※くわしくは同課(☎20-1583)へ。



気鋭の若手ピアニスト

實川風ピアノリサイタル

日時＝3月21日(火・祝) 午後3時から

会場＝なごみの米屋 スカイトウンホール

対象＝小学生以上

定員＝270人(先着順)

入場料(全席指定)＝4,000円(高校生以下は3,000円)

申込方法＝1月24日(火)午前10時から文化芸術センター事務局(スカイトウン成田4階)へ。申し込み専用フォーム(<https://logoform.jp/f/X58RV>)からも申し込み可能です。申し込み専用フォームで申し込む場合は席を選ぶことはできません

※くわしくは文化芸術センター(☎20-133、月曜日は休館)へ。



親子で楽しめる

青少年劇場

日時＝2月25日(土)・26日(日) 午前11時30分から、午後2時から

会場＝なごみの米屋 スカイトウンホール

公演作品＝ともだちや

出演＝劇団うりんこ

定員＝各250人(先着順)

入場料(全席自由)＝1,000円(小学生以下は無料)

入場券販売開始日＝1月15日(日)(国際文化会館は1月17日(火))

入場券販売場所＝子どもプラザ成田(飯田町)、子どもプラザ成田ホームページ(<https://www.kopunari.com/oshirase>)、国際文化会館

※小学生以下も事前に申し込みが必要です。くわしくは子どもプラザ成田(☎29-1387)へ。



国を守る力に

自衛官候補生

応募資格=18~32歳の人

※年間を通して随時受け付けています。

くわしくは自衛隊成田地域事務所(☎22-6275)へ。

いざという時に備えて

防災講演会

日時=2月18日(土) 午後2時~3時30分

会場=市役所6階大会議室

テーマ=災害に負けない!自助と共助のまちづくり

講師=重川希志依さん(常葉大学大学院 環境防災研究科教授)

定員=100人(先着順)

参加費=無料

申込方法=2月14日(火)までに電話またはEメールで氏名・電話番号・講演会名を危機管理課(☎20-1523 Eメール kikikanri@city.narita.chiba.jp)へ

※手話通訳・要約筆記があります。くわしくは同課へ。

和紙との調和を学ぶ

水墨画教室

日時=2月10日・17日・24日、3月3日・10日の金曜日(全5回) 午後1時30分~3時30分

会場=公津公民館

内容=筆の使い方や表現方法を学び、自由な発想で楽しみながら作品を描く

対象=市内在住・在勤・在学の18歳以上の人

定員=16人(応募者多数は初めての人を優先に抽選)

参加費=1,000円(材料費)

申込方法=1月31日(火)(必着)までに、はがきまたはEメールで住所・氏名(ふりがな)・年齢・電話番号・教室名を公津公民館(〒286-0004 宗吾1-83-9-1 Eメール kominkan@city.narita.chiba.jp)へ

※くわしくは同館(☎26-9610、月曜日、祝日は休館)へ。

重兵衛スポーツフィールド中台

体育館のイベント

会場=重兵衛スポーツフィールド中台(中台運動公園)体育館

対象=16歳以上の人

定員=各30人(セルフ整体ストレッチは25人。先着順)

参加費(1回当たり)=市内在住・在勤・在学の人500円、そのほかの人600円(保険料など)

申込方法=市スポーツ・みどり振興財団ホームページ(https://www.park-narita.jp/yoyaku/shusaik_yoshitsu_yoyaku)で開催日時を確認し、同ホームページにあるオンライン予約システムから申し込む



申込開始日=2月6日(月)

3月に開催するイベント

- ヨガ教室
- モーニング・ヨガ
- ランチタイム・ヨガ
- 中台ナイト・ヨガ
- ランタン・ヨガ
- リフレッシュ・ヨガ
- スッキリ・ヨガ
- 椅子ヨガ
- 元気はつらつ体操
- 健康増進フィットネス体操
- 骨盤体操
- 健康リズム体操
- セルフ整体ストレッチ
- 筋膜リリース
- ピラティス教室

※くわしくは重兵衛スポーツフィールド中台(中台運動公園)体育館(☎26-7251)へ。

ステップを踏んで楽しく踊ろう

フォークダンス初心者講習会

日時=2月2日(木)・16日(木) 午前10時~正午

会場=大栄公民館

参加費=無料

持ち物=運動のできる服装、上履き

※申し込みは各開催日の3日前までに市フォークダンス協会・岩隈さん(☎090-2649-6751)へ。

市内の保育所など

4月入所の2次受け付け

対象=市内在住で、保護者が仕事や病気などにより保育できない家庭の乳幼児

受付日時=2月15日(水)~28日(火)(土・日曜日、祝日を除く) 午前9時~午後4時30分

受付場所=保育課(市役所2階)

申込方法=2月1日(水)から同課(☎20-1607)へ予約して、申込書類を提出

申込書記布場所=保育課、各保育園・事業所・認定こども園

※5月以降の入所は希望する月の前々月に受け付けます。市外の保育所などを希望する場合は、各市区町村へ受付日程などを確認してから保育課へ連絡してください。くわしくは同課へ。

初心者でも楽しめる

市民硬式テニス教室

初心者・中級者・女子に分かれての基本練習とゲーム形式練習を行います。気軽に参加してみませんか。

日時=2月4日(土) 正午~午後2時30分

会場=重兵衛スポーツフィールド中台(中台運動公園)テニスコート

対象=市内在住・在勤・在学の中学生以上、市テニス協会加盟クラブ員

参加費=無料

※参加を希望する人は当日直接会場へ。くわしくは市テニス協会・林さん(☎090-4063-5859)へ。

ネットショッピングの落とし穴

消費者講座

日時=2月7日(火) 午後1時30分~3時30分

会場=市役所6階大会議室

内容=インターネットショッピングを利用する時の注意点やよくあるトラブルなどを学ぶ

講師=高橋千寿子さん(消費生活相談員)

定員=50人(先着順)

参加費=無料

申込方法=電話・FAX・Eメールのいずれかで住所・氏名・電話番号を商工課(☎20-1622 FAX24-2185 Eメール shoko@city.narita.chiba.jp)へ

※くわしくは同課へ。

市役所を会場に

ふれあいコンサートの出演者

市役所で開催される「ふれあいコンサート」に出演しませんか。

日時＝平日 午後0時10分～0時50分

申込方法＝市ホームページ(<https://www.city.narita.chiba.jp/download/page283200.html>)にある申請書を直接または郵送で文化国際課(市役所4階 〒286-8585 花崎町760)へ
※年間を通して随時受け付けています。くわしくは同課(☎20-1534)へ。

季節の花で部屋を明るく

フラワーアレンジメント教室

日時＝2月16日(木) 午前10時～11時、午後1時～2時

会場＝重兵衛スポーツフィールド中台(中台運動公園)体育館

内容＝季節の花を使ってブーケを作る

定員＝各7人(先着順)

参加費＝3,500円(材料費など)

持ち物＝園芸用はさみ、筆記用具、上履き
※申し込みは1月17日(火)から重兵衛スポーツフィールド中台(中台運動公園)体育館(☎26-7251)へ。

年頃の子どもの接し方を学ぶ

思春期子育てふれあいゼミナール

思春期の子どもへの触れ合い方や声掛けの方法などを学びます。子育てに役立つアドバイスが聞けるので参加してみませんか。

日時＝2月4日(土)・18日(土)・25日(土)(全3回) 午前10時～正午

会場＝中央公民館

講師＝富澤優江さん(親業訓練協会シニアインストラクター)

対象＝市内在住・在勤の人、市内在学の小学生～高校生の保護者

定員＝18人(応募者多数は抽選)

参加費＝無料

申込方法＝1月26日(木)(必着)までに、はがきまたはEメールで住所・氏名(ふりがな)・電話番号・教室名を中央公民館(〒286-0017 赤坂1-1-3 Eメール kominkan@city.narita.chiba.jp)へ
※くわしくは同館(☎27-5911、第1月曜日、祝日は休館)へ。

春の息吹を探そう

自然観察会

自然観察指導員と一緒に、自然と歴史を感じられる成田山公園を散策しませんか。

日時＝3月4日(土) 午前9時30分～正午

集合場所＝JR成田駅参道口

対象＝市内在住・在勤・在学の人(小学生以下は保護者同伴)

定員＝30人(応募者多数は抽選)

参加費＝無料

申込方法＝2月10日(金)(必着)までに、はがき・FAX・Eメールのいずれかで参加者全員の住所・氏名・年齢・性別・電話番号を、なりた環境ネットワーク事務局(〒286-8585 花崎町760 FAX22-4449 Eメール kankei@city.narita.chiba.jp)へ

※くわしくは同事務局(環境計画課・☎20-1533)へ。

運動不足の解消に

大栄B&G海洋センターのイベント

会場＝大栄B&G海洋センター

対象＝16歳以上の人

定員＝各30人(先着順)

参加費(1回当たり)＝市内在住・在勤・在学の人500円、そのほかの人600円(保険料など)

セルフケア・ヨガ教室

日時＝3月3日(金)・17日(金)・24日(金) 午後3時～4時

筋膜リリース

日時＝3月10日(金)・24日(金) 午前10時～11時30分

ヨガ教室

日時＝3月15日(水) 午前10時30分～11時45分

※申し込みは大栄B&G海洋センター(☎73-5110、月曜日は休館)へ。

一緒に活動しませんか

文化団体連絡協議会

成田市文化団体連絡協議会では、芸術文化のさらなる振興のため、令和5年度の新規加盟団体を募集しています。加盟を希望する団体には書類を送付します。

申込期限＝3月10日(金)

※くわしくは文化国際課(☎20-1534)へ。

管理士の資格取得を目指して

介護事務講習会

日時＝2月14日(火)～3月7日(火)の平日(全15回) 午前10時～午後4時

会場＝勤労会館(不動ヶ岡)

対象＝市に住民記録があり、現在求職中で、介護事務管理士の資格を取得し就職しようとする人

定員＝20人(応募者多数は選考)

受講料＝9,900円(教材費。検定料などは別途)

申込方法＝2月3日(金)(必着)までに商工課(市役所4階)または市ホームページ(https://www.city.narita.chiba.jp/kurashi/page0137_00001.html)にある申込書を直接または郵送で同課(〒286-8585 花崎町760)へ

※くわしくは同課(☎20-1622)へ。

世界の歌や踊りを堪能

New Year Party!

さまざまな国の人と歌や踊り、ゲームなどを通して交流を深めながら、新年と一緒に祝いませんか。

日時＝2月18日(土) 午後1時から

会場＝中央公民館

定員＝100人(先着順)

参加費＝500円(高校生以下は無料。お土産代など)

※参加を希望する人は当日直接会場へ。
くわしくは成田市国際交流協会(☎23-3231)へ。

軽便鉄道の軌跡をたどる

成田の文化研究～廃線探索

日時＝2月19日(日) 午後2時～3時30分

会場＝国際文化会館

テーマ＝成田鉄道多古線跡を訪ねて

講師＝矢嶋毅之さん(成田山霊光館学芸員)

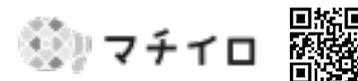
定員＝50人(先着順)

参加費＝無料

※申し込みは国際文化会館(☎23-1331、月曜日、祝日の翌日は休館)へ。

スマートフォンで読む「広報なりた」

専用アプリを無料でダウンロードできます。



伝言板

MessageBoard



募

集

自分だけの秘密基地

キッズテントをつくらう

新聞紙などの身近にある物を使って、人が入れるテントを作ります。教わりながら作れるので、気軽に参加してみませんか。

日時=2月5日(日) 午前10時~11時30分

会場=子ども館

対象=小学生と保護者

定員=10組(応募者多数は抽選)

参加費=150円(材料費)

持ち物=新聞紙5日分、セロハンテープ、輪ゴム10本、布ガムテープ

申込方法=1月20日(金)までにEメールで住所、参加者全員の氏名(ふりがな)、電話番号、子どもの学校名・学年、イベント名を子ども館(Eメールkodomonokan-event@roukyou.gr.jp)へ。1月21日(土)午前10時~午後5時は電話(☎20-6300)から申し込みます
※くわしくは同館(月曜日、第3日曜日は休館)へ。

「気になる野に咲く花」をテーマに

ユネスコ写真展の作品

成田ユネスコ協会では、豊かな自然を未来に引き継ぐための写真を募集します。身近にある成田の魅力を未来に残しませんか。

対象=市内在住・在勤・在学の人

テーマ=身近にあるチョット「気になる野に咲く花」

規格=ワイド四つ切り・カラープリント(家庭用プリンターで印刷する場合はA4判)

応募方法=7月18日(火)(当日消印有効)までに公民館などにある応募用紙を写真の裏面に貼って、直接または郵送で成田ユネスコ協会事務局(生涯学習課・市役所5階 〒286-8585 花崎町760)へ
※くわしくは同事務局(☎20-1583)へ。

便利な機能を知ろう

シニア向けスマートフォン教室

日時=3月1日(水) 午前10時~正午、午後2時~4時

会場=中央公民館

内容=スマートフォンを使って、基本的な操作方法や携帯電話との違いなどを学ぶ

対象=市内在住・在勤のおおむね55歳以上で、スマートフォンを持っていない人

定員と参加費=各12人(応募者多数は初めての人を優先に抽選)・無料

持ち物=筆記用具

申込方法=2月7日(火)(必着)までに、はがきまたはEメールで住所・氏名(ふりがな)・年齢・電話番号・教室名・希望する時間を中央公民館(〒286-0017 赤坂1-1-3 Eメールkominkan@city.narita.chiba.jp)へ
※くわしくは同館(☎27-5911、第1月曜日、祝日は休館)へ。

委員を募集します

保健福祉審議会

市では、保健・医療・福祉施策の計画や運営などに市民の皆さんの意見を広く反映させるため委員の一部を募集します。

応募資格=市内在住で、令和5年4月1日時点で20~74歳の人(ほかの審議会の委員に委嘱されている人などは除く)

募集人員=2人

任期=令和5年4月1日~7年3月31日

応募方法=2月10日(金)(必着)までに写真を貼った履歴書と応募理由(400字程度)を直接または郵送で社会福祉課(市役所議会棟1階 〒286-8585 花崎町760)へ
※くわしくは同課(☎20-1536)へ。

市内の公共施設に

自動販売機の設置事業者

市では、市内の公共施設に自動販売機を設置する事業者を募集しています。

募集期間=2月14日(火) 午後5時まで

※くわしくは管財課(☎20-1552)または市ホームページ(https://www.city.narita.chiba.jp/business/page0108_00009.html)へ。

身近な問題について考える

こども環境セミナー

日時=2月12日(日)・19日(日)・26日(日)(全3回) 午後2時~4時

会場=中央公民館

内容=地球温暖化などの身近な環境問題について学ぶ

講師=瀧和夫さん(千葉工業大学名誉教授)ほか

対象=市内在住・在学の小学生

定員=20人(応募者多数は抽選)

参加費=無料(教材費は実費)

申込方法=2月2日(木)(必着)までに、はがきまたはEメールで住所・氏名(ふりがな)・電話番号・学校名・学年・教室名を中央公民館(〒286-0017 赤坂1-1-3 Eメールkominkan@city.narita.chiba.jp)へ

※くわしくは同館(☎27-5911、第1月曜日、祝日は休館)へ。

グラデーションを楽しむ

はじめてのチョークアート教室

日時=2月26日(日) 午後1時~3時

会場=三里塚コミュニティセンター

内容=専用のチョークでボードに絵を描き、指で混ぜ合わせて色を付ける

対象=中学生以上

定員=8人(先着順)

参加費=1,000円(材料費)

※申し込みは1月21日(土)から同センター(☎40-4880、月曜日は休館)へ。

子育てに必要な知識を学ぶ

赤ちゃんがきた!講座

日時=2月21日(火)・28日(火)、3月7日(火)・14日(火)(全4回) 午前10時~正午

会場=もりんぴあこづつ

対象=市内在住で令和4年10~12月生まれの第1子と母親

定員=10組(先着順)

参加費=1,100円(テキスト代)

申込方法=電話またはEメールで住所・親子の氏名(ふりがな)・子どもの生年月日・電話番号を公津の杜なかよしひろば(☎27-7300 Eメールkozunaka.yoshi@yahoo.co.jp)へ

※くわしくは公津の杜なかよしひろば(第4月曜日は休館)へ。

保健インフォメーション

このコーナーの会場は保健福祉館です。問い合わせは健康増進課(☎27-1111)へ。電話やFAX(27-1114)で健康に関する相談なども受け付けています。相談は医師などの都合により日程を変更する場合があります。

▼一般健康相談	期日	受付時間	相談を受ける人
歯の健康相談	2月 1日(水)	午後1時30分～ 2時30分	歯科医師・歯科衛生士
こころの健康相談(予約制) (治療中の人を除く)	1月18日(水)	午後1時15分～ 3時	カウンセラー・保健師
	2月 3日(金)	午後1時15分～ 3時30分	
	1月25日(水)	午後1時15分～ 2時30分	精神科医師・保健師
▼乳幼児健診・相談	期日	受付時間	対象
赤ちゃん相談・4カ月	1月24日(水)	午前9時～ 午後2時	令和4年9月生まれ
赤ちゃん相談・10カ月	1月25日(水)		令和4年3月生まれ
1歳6カ月児健診	2月 2日(水)	午前9時～ 午後2時30分	令和3年7月生まれ
2歳児歯科健診	1月19日(水)		令和2年6月生まれ
3歳児健診	1月26日(水)	午後1時～3時	令和元年7月生まれ
こころの発達相談	2月 7日(水)		心理発達に心配のある乳幼児
離乳食相談	1月31日(水)	午前9時10分～ 午後2時	生後4～18カ月の乳幼児

※乳幼児健診・相談は全て予約制です。申し込みは健康増進課へ。

- **母親学級(予約制)**
内容＝妊娠・出産に関する話や個別相談など
対象＝初めて妊娠した人
- **パパママクラス(予約制)**
内容＝赤ちゃん人形を使った育児体験と沐浴講座
対象＝初めて赤ちゃんが生まれる夫婦とその家族
- ※日時などくわしくは健康増進課へ。
- **こんにちは赤ちゃん事業**
内容＝助産師や保健師などによる家庭訪問
対象＝生後4カ月までの乳児
※赤ちゃんお誕生連絡票(母子健康手帳別冊内)を健康増進課へ提出してください。



献血にご協力ください

【イオンモール成田】

1月28日(土)・29日(日) 午前10時～11時45分、午後1時～4時30分

【保健福祉館】

1月18日(水) 午前9時30分～午後4時15分

※国内で承認されている新型コロナウイルスワクチンを接種した人は、接種後48時間以上経過している場合に献血ができます。また、日程は変更になる場合があります。くわしくは千葉県赤十字血液センター千葉港事業所推進課(☎043-241-8332)へ。

こども急病電話相談

☎ #8000

ダイヤル回線からは☎043-242-9939、午後7時～翌午前6時・年中無休

成田市医療相談ホットライン

専門の医療スタッフが、24時間年中無休、無料で相談に応じます。

24時間 い い サービス
☎ 0120-24-1130

日曜祝日診療機関

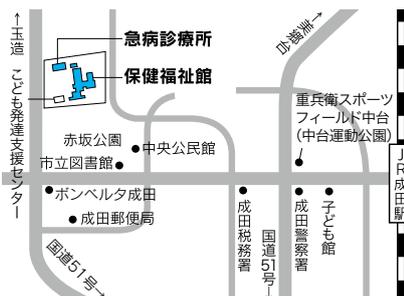
都合により休診する場合があります。来診前に電話で問い合わせてください。

成田病院(午前中・押畑・☎22-1500)
藤倉クリニック(午前中・幸町・☎22-1158)
聖マリア記念病院(取香・☎32-0711)
ひらの内科(日曜日の午前中・ウイング土屋・☎23-8070)
なのはなクリニック(日曜日の午前中・吉岡・☎49-0533)

急病診療所

☎27-1116 赤坂1-3-1(保健福祉館敷地内)

受付日時	診療科目
毎日(休診日なし) 午後7時～10時45分	内科 小児科
日曜日、祝日、振替休日、8月13日～15日、12月29日～1月3日	内科 小児科 外科
祝日(日曜日を除く)、振替休日、8月13日～15日、12月29日～1月3日	歯科



※症状や年齢によって対応が難しい場合があります。電話は受付時間の15分前から受け付けていますので、事前に連絡してください。

保育園開放日

このコーナーの問い合わせは各保育園へ。長沼・大栄・宗吾・公津の杜保育園以外は予約が必要です。

時間＝午前10時～11時(長沼は午前9時～午後0時15分、大栄は午前9時30分～午後4時30分、宗吾・公津の杜は午前9時～正午・午後1時～3時)

対象＝保育園・幼稚園に通っていない就学前の乳幼児

保育園名	電話番号	期日	保育園名	電話番号	期日
松崎	26-8282	1/20(金)、2/3(金)	玉造	26-8889	1/26(木)、2/9(木)
赤荻	24-0752	1/27(金)、2/10(金)	高岡	96-0042	1/25(水)、2/8(水)
赤坂	20-6900	1/26(木)、2/9(木)	小御門	96-2362	1/19(木)、2/2(木)
橋賀台	28-0676	1/24(水)、2/14(水)	長沼	37-0005	
中台	27-9023	1/18(水)、2/1(水)	大栄	73-3000	毎日
新山	28-2527	1/19(木)、2/2(木)	宗吾	26-2472	(土・日曜日、祝日を除く)
吾妻	27-5773	1/25(水)、2/8(水)	公津の杜	29-6551	
中台第二	29-6676	1/17(水)、2/7(水)			

*感染症の拡大防止のため、中止または変更になる場合があります。また、基本的な感染症対策を徹底してください

福 と 社 健 と 康

Health and Welfare

在宅訪問診療事業25周年記念 市民講演会

加齢による顔の骨の変化や、たるみなどが起こると口の機能の低下につながります。医療・介護の場や日常でできる口のエクササイズを専門医が解説します。

Web会議サービス「Zoom」でオンラインでも受講できます。

日時＝2月15日(水) 午後6時～8時

会場＝保健福祉館

講師＝宝田恭子さん(宝田歯科医院院長)

対象＝市内在住・在勤・在学の人

定員と参加費＝100人(オンライン受講は100人。先着順)・無料

申込方法＝1月16日(月)～2月12日(日)に申し込み専用フォーム

(<https://logoform.jp/f/pRYGV>)から申し込む



※くわしくは印旛郡市歯科医師会成田地区・岩松さん(☎27-8241)へ。

オンラインでも受講できます 健康づくり講演会

日時＝2月26日(日) 午後2時～4時

会場＝市役所6階大会議室

テーマ＝10歳若返る!脳トレーニング法、ボケ・老化を徹底改善!

対象＝市内在住・在勤の人

講師＝川内天子さん(芸能リポーター)

定員と参加費＝130人(オンライン受講は80人。先着順)・無料

持ち物＝動きやすい服装、飲み物

申込方法＝2月1日(水)～15日(水)に電話またはFAXで住所、氏名、電話番号、FAX番号、参加方式(会場またはオンライン受講)、メールアドレス(オンライン受講を希望する人のみ)、市内在勤の人は勤務先の名称・所在地を健康増進課(☎27-1111 FAX27-1114)へ。申し込み専用フォーム

(<https://logoform.jp/f/WrISl>)からも申し込み



めます

※くわしくは同課へ。

更新手続きを忘れずに

指定難病等見舞金

市では、指定難病や小児慢性特定疾病などで治療を受けている人に、見舞金を支給しています。受給には、受給者証の有効期限ごとに更新が必要です。保健所から交付された新しい受給者証を持って、障がい者福祉課(市役所議会棟1階)、下総・大栄支所で手続きしてください。

専用フォーム(<https://logoform.jp/form/kr3j/128877>)からも手続きできます。



見舞金＝月額5,000円

支給月＝4・10月

※くわしくは障がい者福祉課(☎20-1539)へ。

正しい知識を身に付けよう

認知症サポーター養成講座

認知症サポーターは、認知症について正しい知識を持ち、認知症の人やその家族を見守る応援者です。

日時＝2月28日(火) 午後2時～3時30分

会場＝大栄公民館

内容＝認知症に対する正しい知識や具体的な対応方法などを学ぶ

対象＝市内在住・在勤・在学の人

定員と参加費＝20人(先着順)・無料

※申し込みは介護保険課(☎20-1545)へ。

CDやテープで聞ける

声の広報

視覚障がいのある人を対象にボランティアグループ・さくら草の皆さんが広報なりたを音訳し、CDやテープに収録した「声の広報」を無料で郵送しています。

※申し込みは障がい者福祉課(☎20-1539)へ。

悩みや情報を話して共有

ひきこもり家族交流会

日時＝2月27日(月) 午後1時～3時30分

会場＝保健福祉館

対象＝引きこもっている人の家族

参加費＝無料

※参加を希望する人は当日直接会場へ。

くわしくは暮らしサポート成田(☎20-3399)へ。

国際医療福祉大学が開催

市民公開講座

日時

①2月9日(木) 午後1時30分～4時

②2月25日(土) 午後2時～3時

会場＝国際医療福祉大学成田キャンパス

テーマ＝①予防医学を学ぼう②コロナ禍の災害準備:自助・共助(自宅で過ごす準備、避難所へ行く準備)

講師＝①同大学医学部・成田看護学部・成田保健医療学部の教員②菱谷純子さん(同大学看護学部准教授)、吉岡留美さん(同学部講師)

定員と参加費＝各80人(先着順)・無料

※申し込みは同大学総務課(☎20-7701)へ。

オンラインで配信

精神障がい者ピアサポーター養成講座

ピアサポーターは、病気や障がいのある人を同じ立場から支援する人です。

配信期間＝2月13日(月)～3月31日(金)

テーマと講師

○グループホームの起業と地域支援の魅力…安藤知行さん(精神保健福祉士)

○リカバリ―経験を活かした企業実践…田村大幸さん(就労移行支援事業所こねくと代表)

○発達障がい者支援…後藤智行さん(日本精神保健福祉士協会発達障害プロジェクトリーダー)

○制度化されたピアサポートの仕組みと協働の道…吉野智さん(精神保健福祉士)

対象＝精神障がいのある人やその家族、関係機関の職員、ピアサポート活動に関心がある人

定員と参加費＝200人(先着順)・無料

申込方法＝2月8日(水)までにEメールで住所・氏名・電話番号を成田市社会福祉協議会(Eメールoffice@naritashakyoo.or.jp)へ。申し込み専用フォーム

(<https://docs.google.com/forms/d/e/1FAIpQLSdqhbOBeyCpih1PaAujD6aWC>)



94tVzm8HiVDc3Bc-Z7lIB4DtA/viewform)からも申し込みます

※くわしくは同協議会(☎27-7755)へ。

成田の舞台裏

普段何げなく利用している施設やサービス。その裏側では、どのようなことが行われているのでしょうか。ここでは、普段は見るできない成田のさまざまな舞台裏を紹介します。

第10回 成人式

～晴れ舞台の企画は自分たちで～

若者の大人の仲間入りを祝う「成人式」。1月8日に開催されたこの式典の舞台裏には、主役である20歳の若者21人で構成される実行委員会の存在がありました。今回は実行委員会によって進められてきた準備の様子を紹介します。

実行委員会のスタートは昨年の6月までさかのぼります。初回の会議で実行委員長などの役割を決め、その後は月に1回の会議で情報共有を図りながら、チームごとに準備を進めていきました。特別ゲストの選定をはじめ、多くの準備がありますが、メインとなるのは会場で配布する記念誌の制作。特集ページでは、成田にゆかりのある著名人や恩師からのメッセージのほか、実行委員発案の企画として思い出す学校行事や20年間の出来事を振り返るコーナーを掲載するなど「成人式の日をすてきな記憶として思い出せる物にしたい」という思いを込めました。著名人との連絡調整から取材、原稿執筆までを自分たちで行い、紙面のデザインも含めて細部にもこだわって作り上げました。

本番前最後の12月の会議では、会場を飾る掲示物の仕上げや司会・はたちの意見の練習などを行いました。司会・はたちの意見の練習は、名前を呼ばれて席を立ち、壇上にかかるまでの動きを含めたもの。緊張感が漂う本番さながらの環境で、マイクを前に原稿を読み上げました。

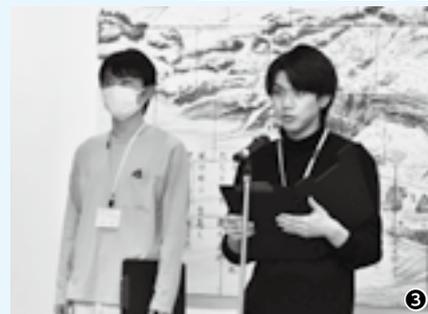
3年ぶりに成田空港が会場となり、盛大に開催された成人式。その舞台裏には7カ月にも及ぶ長い時間をかけて積み重ねてきた準備と、晴れ舞台の成功にかける若者たちの思いがありました。



①



②



③

- ①完成間近の記念誌
- ②みんなでアイデアを出し合っ
- ③マイクを前に「はたちの意見」の練習

一生の記憶に残る式典に

成人式実行委員会 実行委員長 藤崎 涼さん

ふじさき りょう

コロナ禍で高校3年生の時の文化祭が中止になってしまった経験があり、その分、成人式という一つのイベントをみんなでつくり上げたいという思いが強くありました。一生に一度しかない機会なので、参加者全員の記憶に残るような成人式になっていれらうれしいです。何を決めるにも、意見がなくて困ることがなくて、活発でチームワークが良い実行委員会でした。



成人式当日の様子はYouTubeで

右のQRコードから成田市公式YouTubeチャンネルにアクセスして、スマートフォンやタブレットなどから、取材の際に撮影した動画やスライドショーを見ることができます。



成田市公式
YouTubeチャンネル

編集後記

足元からザクザクと霜柱の崩れる音が聞こえる冬の朝。子どもの頃に霜柱を見つけては踏んで、音や感触を楽しんだことを思い出します。土の中の水分が凍ることのできる霜柱は、関東地方などの火山灰を含む保水性の良い土がある地域で見られる現象なんだとか。ほかにも、冬には気温や場所、風などによってさまざまな自然現象があり、神秘的な風景を見せてくれます。寒い日が続きますが、時には立ち止まって幻想的な冬景色を探してみませんか。

令和5年1月15日号 No.1475

成田市のホームページ

<https://www.city.narita.chiba.jp>

*QRコードは簡デンソーウェブの登録商標です



*本紙は1月5日時点の情報を掲載しています。最新情報は各ページの問い合わせ先や市ホームページで確認してください

リサイクル適性

この印刷物は、印刷用の紙へリサイクルできます。

広報なりたは、グリーン購入法に基づく基本方針の判断基準を満たす用紙、誰にでも読みやすいUD(ユニバーサルデザイン)フォントを使用しています。